

第 4 回

八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町
合 併 検 討 協 議 会

会 議 録

八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会

会 議 録

会議の名称	八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会			
開催日時	平成15年8月27日(水) 開会：午後4時45分 閉会：午後5時05分			
開催場所	愛東町 総合福祉センター じゅぴあ			
議長氏名	中村功一			
出席者氏名	別紙「出席者名簿」のとおり			
欠席者氏名	織田直文			
会議 事項	1	報告	報告第7号 平成15年度八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会事業報告について	2 会議結果承認
	1	協議	協議第22号 平成15年度八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会歳入歳出決算の認定について	原案可決
会議の経過		別添のとおり		
会議資料	別添資料あり			
会 議 録 の 確 定				
確 定 年 月 日			署 名 押 印	
平成16年 9月10日			署名委員 足 立 進 印 楢 森 幸 子 印	

出席者名簿

協 議 会				幹 事 会 ・ 事 務 局			
役職	氏 名	種 別	出欠等	役職	氏 名	職 名	出欠等
会長	中 村 功 一	八 日 市 市 長		幹 事	海 外 友 之 進	八 日 市 市 助 役	
副会長	宮 部 庄 七	湖 東 町 長			奥 善 夫	八 日 市 市 収 入 役	
副会長	久 田 元 一 郎	永 源 寺 町 長			森 野 才 治	八 日 市 市 企 画 部 長	
副会長	前 田 清 子	五 個 荘 町 長			池 田 晋	永 源 寺 町 助 役	
副会長	植 田 茂 太 郎	愛 東 町 長			白 木 駒 治	永 源 寺 町 町 収 入 役	
委 員	志 井 弘	議 会 推 薦			川 戸 善 男	永 源 寺 町 総 務 課 長	
	高 村 与 吉	議 会 推 薦			持 田 長 三 郎	五 個 荘 町 助 役	
	吉 澤 克 美	議 会 推 薦			北 川 純 一	五 個 荘 町 総 務 主 監	
	高 橋 辰 次 郎	議 会 推 薦			奥 善 一	愛 東 町 助 役	
	杉 山 忠 蔵	議 会 推 薦			鯨 江 茂 信	愛 東 町 収 入 役	
	西 村 實	議 会 推 薦			吉 岡 登	愛 東 町 合 併 推 進 室 長	
	密 谷 要 一 郎	議 会 推 薦			野 村 新 太 郎	湖 東 町 助 役	×
	鈴 村 重 史	議 会 推 薦			上 野 清 司	湖 東 町 収 入 役	
	小 嶋 柳 太 郎	議 会 推 薦			高 野 治 幸	湖 東 町 企 画 財 政 課 長	
	西 澤 英 治	議 会 代 表		事 務 局	中 嶋 喜 代 志	事 務 局 長	
	織 田 直 文	学 識 経 験 者	×		青 木 幸 一	事 務 局 次 長	
	西 田 弘	学 識 経 験 者			小 梶 隆 司	総 務 班 主 幹	
	梶 森 幸 子	学 識 経 験 者			北 村 定 男	調 整 班 主 幹	
	武 久 健 三	学 識 経 験 者		出 席 × 欠 席			
	田 中 敏 彦	学 識 経 験 者					
	山 田 儀 左 衛 門	学 識 経 験 者					
	飯 尾 文 右 衛 門	学 識 経 験 者					
	市 田 重 太 郎	学 識 経 験 者					
	小 西 龍 二	学 識 経 験 者					
	足 出 み 糸 子	学 識 経 験 者					
	足 立 進	学 識 経 験 者					
	辻 裕 子	学 識 経 験 者					
	平 居 貞 夫	学 識 経 験 者					
三 輪 高 裕	学 識 経 験 者						
上 川 裕 子	学 識 経 験 者						
川 瀬 重 雄	学 識 経 験 者						
川 副 清 厚	学 識 経 験 者						
清 水 雅 晴	学 識 経 験 者						
植 田 善 夫	学 識 経 験 者						
清 水 重 一	学 識 経 験 者						
野 村 一	学 識 経 験 者						
廣 田 綾 子	学 識 経 験 者						

第4回 八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会 会議録目次

項 目	会 議 事 件 名	頁 数
	開会	1
	会長あいさつ	1
	会議録署名委員の指名	1
【報告事項】		
報告第7号	平成15年度八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会事業報告について	1～3
【協議事項】		
協議第22号	平成15年度八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会歳入歳出決算の認定について	3～5
	副会長あいさつ	6
	閉会	6

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
<p>議長 (中村功一会長)</p>	<p>第4回の合併検討協議会、つまり任意協議会ではありますが、ただいまから開催させていただきます。皆さまには、大変お疲れのことと存じますが、第4回目の任意の協議会ということで、引き続きしばらくご参加をいただきたいと思います。</p> <p>実質は任意協議会から法定協議会に移行しているわけですが、手続き上、任意協議会での事業報告、決算の認定をいただいて、正式に解散をするわけですが、事務局におきまして、任意協議会にかかります事務事業や会計の処理なども終了いたしましたので、本日開催させていただいたところでございます。よろしくお願いを申し上げます。</p> <p>それでは、皆さまには議事進行にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。</p> <p>まず、会議録署名委員の指名をさせていただきます。八日市市の榎森委員さん、五個荘町の足立委員さんに会議録署名委員をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、「報告第7号 平成15年度八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会事業報告について」、事務局から説明を申し上げます。</p>
<p>総務主幹 (小梶隆司)</p>	<p>それでは、報告第7号の水色の表紙が事業報告の内容でございます。別紙のとおりとするということで、下の方にページ番号を打っておりますが、1ページから3ページに、規約をつけさせていただいております。</p> <p>次の4ページには、委員名簿ということで、途中、議会等の関係でお代わりになっておられます委員さんも含めまして、最終の委員名簿をつけさせていただいております。</p> <p>5ページからが、事業実績でございます。「1. 会議の開催」ということで、合併検討協議会の開催をあげさせていただいております。1回から次のページ、本日の4回目まであげさせていただいております。内容につきましては、既に皆さんご出席のもとで決めていただいた内容をあげさせていただいておりますので、説明は省略させていただきます。それ以外の会議としまして、新市名称候補選定小委員会でありますとか、事務レベルでは幹事会、さらには首長・議会の代表合同会議、担当者会議といったような会議の内容をあげております。</p> <p>7ページに、「2. 情報提供事業」ということで3点あげております。(1)ホームページの開設につきましては、5月15日に任意協議会設置とともに立ち上げまして、7月末現在で5,884件のアクセスをいただいております。(2)『協議会だより』の発行につきましては、第1号・</p>

	<p>第2号と発行させていただきまして、その間、増刊号という形で1回発行させていただいております。なお、第1号につきましては、発足後5日後、5月20日付けで発行いたしました関係で、住民の皆様にごできるだけ早く届けたいということで、新聞折り込みをさせていただいたところでございます。(3)住民説明会用資料の作成ということで、5月・6月に各市町で住民説明会を実施していただきました。その共通資料の作成を行った事業でございます。</p> <p>「3.調査研究事業」でございます。事務局が兵庫県養父郡4町の先進地へ勉強に行っております。16年4月1日に合併されるということで、私どもよりかなり進んでおられましたので、事務事業の具体的な調整の内容、あるいは、まちづくり計画の策定に向けて研修に参っております。県内では甲賀郡の合併協議会へ、まちづくり計画の関係で研修に行っております。</p> <p>8ページは「4.合併協議推進事業」ということで、新市名称募集および新市まちづくり計画の策定についてあげております。新市名称募集につきましては、先ほどからいろいろとご報告をいただいております。</p> <p>なお、任意協議会としては、事業を7月末で一定の区切りとさせていただいておりますので、ここでは「7月末627通」という形で実績をあげさせていただいております。新市まちづくり計画の策定につきましては、アンケート調査の実施、あるいは新市まちづくり計画策定委員会の設置というのがございます。これにつきましても、今回の法定協あるいは前回の法定協でご報告させていただいておりますので、説明については省略させていただきます。</p> <p>それ以外に、まちづくり計画策定の関係で、企画担当課長会議の開催も行っております。あるいは、計画策定に伴いまして、アンケート調査の実施ならびに分析、あるいは策定委員会の資料の作成でありますとか、運営の支援、そういった部分も含めまして、業者に委託しております。業者につきましては4社による企画提案、いわゆるコンペ形式でもって選定いたしまして、京都の地域計画建築研究所というところに、策定支援の業務委託を行っております。</p> <p>「5.事務事業調整事業」でございますが、電算システムの統合に向けまして、その基本設計業務にかかる現況調査を行っております。基本設計と言いますのは、家を建てる場合でしたら、平面図あるいは立面図ぐらい、大まかな考え方をまず出すというような部分かと思えます。それに伴います現況調査を実施しております。これも業者委託により実施しているということで、3社によりますコンペ方式で選定いたしまして、最終NEC(日本電気株式会社)に委託しているというような状況でございます。</p> <p>(2)(3)につきましては、事務レベルにおきます調整ということで、専門部会・分科会の開催実績を載せさせていただいております。</p>
--	--

議長	<p>「6.その他事業」ということで、法定協議会設置に向けた事業でありますとか、県の合併重点支援地域指定に関します事務等を行っていたというような形で、最終事業報告であげさせていただいております。以上でございます。</p> <p>ただいまの報告内容につきまして、ご意見・ご質問はありませんか。</p> <p>(なしの声あり)</p>
議長	<p>ないようでありますので、「報告第7号 平成15年度八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会事業報告について」承認することにご異議ございませんか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p>
議長	<p>ありがとうございます。報告書のとおり承認することに決定いたしました。</p> <p>続きまして、「協議第22号 平成15年度八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。事務局から説明をいたします。</p>
総務主幹	<p>それでは、協議第22号という資料でございます。別紙のとおりということで、1枚表紙をめくっていただきましたところに、まず歳入につきましてあげております。</p> <p>歳入につきましては、各市町からそれぞれ3,000,000円ずつ負担金ということで納めていただいております、計15,000,000円ということでございます。諸収入ということで、預金利子等で11円、収入済額が15,000,011円という状況でございました。</p> <p>次のページをめくっていただきますと、歳出でございます。まず、運営費ということで、会議費ならびに事務局費があがっております。</p> <p>会議費につきましては、協議会の開催あるいは小委員会の開催、さらには、協議会委員さんが策定委員として出ていただいております関係、そういったものに関します経費があがっております。報酬、需用費(主に会議茶)、委託料(音響・録音設備3回、会議録作成3回)、使用料につきましては、八日市市で開催いたしました時に商工会議所をお借りした関係で、一部使用料があがっております。</p> <p>各種会議費ということで、幹事会・担当者会議、あるいは首長・議会代表合同会議などの会議のお茶代・消耗品代があがっております。会議費の予算額は、1,926,000円でございます。支出済額が899,654円、不用額として1,026,346円でございます。当初、予算といたしましては、協議会の回数をもう少し多めに予算化いたしておりました関</p>

	<p>係で、その分不用額が多くなってきているという状況でございます。</p> <p>事務局費につきましては、事務局で作成いたします資料の紙代・印刷用のインク等の消耗品、そういったものを中心に使っております。それと、郵送料・切手代・電話代、又事務局職員のパソコンを、データ共有を行っていく為ネットワークを構築するための委託料。それと、事務局の机・椅子・パソコン、諸々の備品、一切合財含めまして1,672,000円となり、事務局費を合計いたしますと、予算額2,820,000円に対しまして、2,356,574円の支出でございます。不用額が463,426円という状況でございます。</p> <p>次のページは、事業費ということで4つに分けて決算をいたしております。1つ目の情報提供事業につきましては、『協議会だより』1号・2号ならびに増刊号の発行、これに伴います印刷でありますとか、版下、いわゆるデザイン・校正していただく経費、そういったものを含んでおります。又、ホームページを設置して、協議会開催ごとにホームページを更新しております。2,530,000円の予算額に対しまして1,740,846円の支出であり、789,154円の不用額でございました。</p> <p>2つ目の調査研究事業費につきましては、先進地へ事務局職員が1回参っております。その手土産代・旅費・通行料代ということで、予算額625,000円に対しまして、26,000円の支出済額でございます。599,000円の不用額でございました。</p> <p>3つ目の合併協議推進事業費につきましては、まちづくり計画策定委員会に関する経費、あるいは新市名称募集に関する経費ということで、策定委員さんの学識経験者に対します謝礼、名称募集のチラシ印刷、策定委員会委員の募集チラシの印刷、あるいはアンケートの送付にかかります郵送料・返信の郵送料、名簿の募集によります返信郵送料といった経費。併せまして委託料として、先ほど事業実績で申し上げました業者に、まちづくり計画策定の支援業務ということで委託しております。それと、新市名称募集パンフレットのデザイン・校正等の委託というような内容で使っております。</p> <p>なお、合併推進事業費につきましては、当初、策定委員会の委員募集のチラシの印刷については予算を見ておりませんでした。その関係で、予備費から339,000円充当させていただいております。予算額といたしまして4,799,000円、支出済額が4,659,317円ということで、不用額が139,683円でございます。</p> <p>事務事業調整費につきましては、電算システムの基本設計の業務委託ということで1,806,000円でございます。予算額2,300,000円ということで、494,000円の不用額が出ております。</p> <p>以上、歳入済額が15,000,011円、歳出済額が11,488,391円、差引残額といたしまして3,511,620円という結果でございました。この残額につきましては、各市町に均等に返還させていただいたというような状況でございます。決算につきましては、以上でございます。</p>
--	---

議長	<p>ここで、監事を代表いただきまして、五個荘町の杉山委員さんから会計監査報告をお願いいたします。</p>
杉山忠蔵監事	<p>失礼いたします。それでは、自席からではございますが、ご指名を賜りましたので報告させていただきます。去る8月25日、湖東町議会の小嶋柳太郎監事と、私(杉山忠蔵)とで、平成15年度八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会会計歳入歳出決算を監査いたしましたところ、この決算書に記載された計数は正確であり、関係諸帳簿及び証拠書類と符合していることを認めましたので、ここに監査報告といたします。平成15年8月27日、監事 杉山忠蔵、監事 小嶋柳太郎、以上でございます。</p>
議長	<p>ありがとうございました。ただいまの決算報告および監査報告につきまして、ご質問、ご意見をお伺いしたいと思います。何かご意見ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">(なしの声あり)</p>
議長	<p>ご質問、ご意見はないようであります。「協議第22号 平成15年度八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併検討協議会歳入歳出決算の認定について」お諮りいたします。原案のとおり認定することに賛成の方の挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">(賛成者挙手)</p>
議長	<p>ありがとうございます。挙手全員であります。協議第22号につきましては、原案どおり認定することに決しました。</p> <p>最後に一言ごあいさつを申し上げます。本日の議事が終了いたしましたことに伴いまして、去る5月15日に設置いたしましたこの任意の合併検討協議会も、本日付けで解散させていただくことになるわけであり、階段を一つひとつ上っていくような感じであります。</p> <p>皆さまには、任意でありますとか法定でありますとか、そういった区分なしに、今日まで合併に向け前向きに真剣にご協議いただいていることと存じます。今後とも、今までどおり格段のご理解とご支援をよろしく願いを申し上げます。閉会とさせていただきます。どうも、ありがとうございました。</p>
司会 (小梶隆司)	<p>それでは、本日は法定協議会から任意協議会という形で、2つの会議を開かせていただきました。両方含めまして、最後に閉会にあたりまして、副会長であります植田愛東町長がごあいさつを申し上げます</p>

<p>副会長 (植田茂太郎 愛東町長)</p>	<p>ので、よろしくお願いいたします。</p> <p>閉会にあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。</p> <p>本日は、私ども愛東町の総合福祉センター“じゅぴあ”を会場といたしまして、1市4町の委員の皆さん方にお越しいただき、大変長時間にわたりまして熱心にご協議いただきまして、本当にありがとうございました。新しい市の誕生に向かひまして大きく前進したものと、大変喜んでいる次第でございます。</p> <p>今日は、冒頭に新市の名称候補の紹介がございました。これから新しい名前をどのように選んでいくのか、大変な作業でございます。「名は体を表す」と申しますように、新市にふさわしい、親しみの持てる名前を決めていただきたいと期待し、また、これから決定するにあたり大きな責任を感じているところでございます。</p> <p>また、新市まちづくりに関するアンケート調査、さらには策定委員会の審議状況がご報告されました。合併にとってこのまちづくり計画が非常に大切でございます。住民の皆さんの意向を十分生かして、新しいまちづくりに向かっての計画を策定していただき、その実現に大きな期待を寄せているところでございます。</p> <p>また、いくつかのご決定をいただきました。協議会が回を重ねるたびに段々と専門的な内容になってきまして、大変難しい中身でございます。それぞれの地域の課題や、あるいはしがらみがございます。そうした中でそれを乗り越えて一つのものとして決定していこう、そういう思いが今日の会議の中でもひしひしと感じられたわけでございます。</p> <p>どうか皆さん方、今後もそうした思いを一つにして、新しいまちづくりに向かってご協議をよろしくお願いいたします。併せまして、本日、愛東町で協議会を開催し、ご協力いただきましたことに対しまして厚く御礼を申し上げ、閉会のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にご苦労さまでございました。</p>
<p>司会</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、最後に第3回法定協議会の開催の連絡だけさせていただきます。期日は9月25日(木)午後2時から、会場は湖東町のひばり公園内でございます“みすまの館”となっております。傍聴人数は40名ということで、よろしくお願いいたしますと思います。</p> <p>それでは、第2回法定協議会ならびに第4回任意協議会のすべてを終わらせていただきます。本日はどうもありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">閉会 17時05分</p>